

# 聖愛

九月号  
原町聖愛保育園

二〇〇八年九月一日 発行

子どもたちは、楽しかった夏の体験に余韻を残しながらも、運動会へ向けて練習を始めています。一人ひとりが成長して、力強く伸び伸びと参加することを、私たちも楽しみにしています。

## 「行ってきます・ただいま」の挨拶

はな組の子どもが、外出から戻った私を見つめ、門まで駆け寄って来て、「ただいま」と声をかけてきました。「おかえりなさい」のつもりなのでしょう。ファミリークラスの子どもたちには、園外に出かけるときには必ず、園に残っている人(事務室の先生)に「行ってきます」と、戻ったら「ただいま」の挨拶をするように指導しています。

この挨拶は、単に儀礼の言葉としてだけではなく、自分の所在を明らかにする責任が、自分にもあることを覚える機会と考えるからです。

所在を明らかにすることは、守られることでもありません。送り出す方は、「いつてらっしゃい」の言葉に、気をつけて・無事に戻つてと願いをこめ、外出する方は、行き先や目的、帰りの時刻、誰と一緒になど、これからの予定を明らかにして(保育園では保育者がします)その場を離れます。お互いの姿は見えなくなりますが、戻るまで相手のことを気にかけて案じています。

子どもは成長と共に行動範囲が広がり、親の目の届かないところで行動するようになります。五・六歳であっても、自分の意思で行動するようになったら、いつ、誰と、何処で、何を、約束の時間までに戻るなど、自分の行動に責任をもたなければなりません。小さいときからの習慣を身につけられるよう、家庭(家族)の約束としておくことが大事ではないでしょうか。

ファミリークラスの子どもたちは、先生に促されて、時にはちぐはぐな挨拶をしていましたが、このころは進んできちんとできるようにになりました。

昨今は、子どもの居場所を、衛星を利用して確認できるようにもなっており、子どもは、肝心な子どもが二の次になります。ご家庭でもお互いに顔をみて挨拶をし、大人も子どもも互いに約束を守りましょう。園長 遠藤美保子

### 9月の保育目標

### 主題 「あそぼう」

暗唱聖句

主の御前でダビデは力のかぎり踊った。サムエル記下6章14節

	保育目標	保育内容	保育者の配慮
てんし	0歳児 ◎保育者と一緒に体を使って遊ぶことを楽しむ。	・砂遊び ・かくれんぼ ・登る、歩く、くぐる、ひっぱる 押すを取り入れた遊び	・発達や一人ひとりの状態に合わせて、体を動かせるよう遊びを誘い、一緒に遊びを楽しめるようにする。 ・夏の疲れから体調を崩しやすい為、個々に応じた体調管理をし、休息等も十分にとれるよう配慮する。
つぼみ	1歳児 ◎体を沢山動かして、体を動かせる面白さを感じる。	・散歩(歩く、自然探索) ・追いかっこ、かくれんぼ ・跳び箱やマット遊び(登る) ・なぐり描き	・追いかっこや遊具を使った登り降りに誘い、一箇所に留らずに、広い場所を利用しながら手足を十分に動かして遊べるように、保育者自身が動いて見せて遊びたい気持ちを引き出せるようにする。 ・自分でやりたいように遊ぶことができ、さらに思いついたことをやってみることが出来るように状況に応じて助助する。
はな	2歳児 ◎遊びの中で、全身を沢山動かして楽しむ。	・追いかっこ、しっぽ取り ・登る、ぶら下がる、ジャンプ ・散歩(歩く、登る、自然探索) ・粘土遊び	・走ったり、登ったり、ぶら下がったりなど、体を動かすことを喜んで出来るよう、保育者も一緒に成る行う。 ・苦手なことにも挑戦し、介助しながらも「できた」という経験ができるようにし、次もやってみようという気持ちが引き出せるように配慮する。
ファミリークラス	3歳児 ◎友だちや遊びの面白さに誘われて、一緒に遊ぶことを楽しむ。	<室内遊び> なみ：小石や貝で見立て遊び ※1 ほし：布や紙で海作り ※2	・一緒に遊び、楽しさを共に感じたり、年上児がやっている遊びに興味や憧れが持てるようにしたり、自分からやってみようという気持ちを引き出せるようにする。 ※3 ・作った海や空を使ってイメージを広げたり、見立てて遊ぶ楽しさを味わう。 ※1
	4歳児 ◎友だちと誘い合い、意見を出し合いながら、遊びや活動を広げる。	つき：敬老カード作り 魚の下絵作り 海を作ろう…大きな模造紙に描く ブラシ絵 ※5	・好きな遊びから、さらに興味が広げられるよう様々なことへ誘いかける。 ※2 ・意見や思いを出し合うことで、積極的に遊べるように環境を整えたり、意見をまとめたりして援助する。 ※2 ・固定遊具や色々な遊具を利用して遊びながら、全身を動かせるようにする。 ※3
	5歳児 ◎共通の目的に向かって力を発揮し、達成感や満足感を感じる。	<戸外遊び> ・走る、とぶ、並ぶ、つながる ※3 ・バランス、くぐる、かがむ、渡る ※4 ・かけっこ、リレー ※4 鼓笛隊 ※4	・一人ひとりが目標に近づけるよう、みんなで喜び合い、次の力になるよう励ます。 ※4 ・考えやイメージを共有できるような環境を整え、更に次の段階へ進めるよう援助する。 ※5



< 9月の予定 >

日(曜日)	園の予定	職員の予定
1(月)		運動会話し合い
2(火)	合同礼拝(ほし・つき)	聖書研究 めぐみの会
3(水)	ぎょう虫卵検査 子育てサークル(レインボー)	構造化会議
4(木)	小人さんの音楽会	職員会議
5(金)	久米本先生 来園	
8(月)	しゃりん梅訪問(ほし)	年少会議
9(火)		聖書研究 タラントの会
10(水)	敬老カード届け(つき) 子育てサークル(プーさん)	ケース会議
11(木)	ポップコーン 避難訓練	年長会議
12(金)	お月見お楽しみ会	未熟児支援 理事会
15(月)	敬老の日(休園)	
17(水)	運動会総合練習①	マネージャー会議
18(木)	小人さんの音楽会 久米本先生 来園	園内研修
19(金)	しゃりん梅訪問(ほし)	育児支援
22(月)	弁当の日	
23(火)	秋分の日(休園)	
24(水)		給食会議
25(木)	運動会総合練習②	
30(火)	運動会総合練習③	

※9月1日は、「防災の日」です。

災害に備えて、日頃から準備すると役立つ物等をまとめた手紙を本日発行しましたので、必ずご覧下さい。資料：相馬地方広域消防本部

お月見お楽しみ会 9月12日(金)

十五夜は、「仲秋の名月」とも言われています。保育園では、すすきや団子を飾り、神様が下さった自然の恵みに感謝します。お楽しみ会では由来について知り、楽しいひとときを過ごします。

礼 拜 9:30~ (内容)お月見に関するお話  
お月見会 9:45~ 手遊び 歌



○十五夜とは・・・  
起源は、月は欠けては満ちることになみ、ものの結果したことに感謝するお祝いの儀式でした。

また、生命の満ち欠けへの連想から、自分に生命を繋いで下さった先祖の霊を忍ぶ日でもありました。十五夜には、「十五」にちなみ、十五個の団子をお供えします。地方では、団子の代わりに、畑でとれた芋などを供えることもあるので、「芋名月」とも呼ばれています。

総合避難訓練及び引渡し訓練について

- ・日 時：2008年10月10日(金) 15:15~
- ・場 所：原町聖愛保育園
- ・想 定：大地震後、保育園より火災発生



実際に、大地震や災害があった時のことを想定して、子どもの確実な引き渡しの方法を、保護者の方と一緒に確認します。是非今から予定に入れて、参加してください。訓練後、水消火器を使って初期消火訓練も行います。詳細については、後日お知らせします。

お知らせ・お願い

◎10月1日より衣替え・室内履き交換

<園服> 半袖→長袖

※衣類も秋物へ交換して下さい。(名前の記入、サイズを確認)

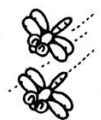
<室内履き> ビーチサンダルから通常のシューズに替わります。

シューズはサイズを確認して、足に合った物をお願いします。

◎今月の午睡用タオルケット類の持ち帰り

9月12日(金)、26日(金)。洗濯をお願いします。

散歩に出かけよう! ~東ヶ丘公園編~



朝夕はずいぶん涼しくなり、体を動かすには気持ちの良い季節です。休日はお子さんと一緒に、自然の中へ出かけて探索を楽しんでみましょう。

東ヶ丘公園には、楽しいスポットが沢山あります! 紹介します。

・野鳥観察と大地デザインの丘 (A)

長い階段を登っていくと、広々とした敷地が広がり、自由に遊べるスペースがあります。鳥が階段や広場で遊んでいることもあり、双眼鏡などを持っていくと、バードウォッチングが楽しめます。山葡萄などもあるかもしれません・・・。

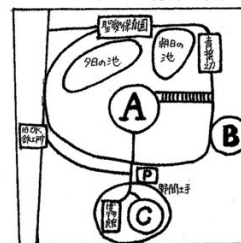
・ススキ草地 (B)

道路脇の一角に一面にすすきがあり、かくれんぼをしたり、探索をしたりして楽しめます。夕日に照らされた風景は、とてもきれいです。広い敷地なので、のびのびと走り回って遊べます。

・野間土手~やすらぎの水辺~ (C)

イトトンボやアカトンボなど色々なトンボがいます。池の中からガマガエルが顔を出すことも・・・。周辺は木々が沢山あり、日中でも木陰を気持ちよく歩くことができます。所要時間は1時間ほど。

どんぐりや松ぼっくりなどが落ちていて、持ち帰れば創作なども楽しめます。遠出しなくても、身近にある自然の中にも面白いことがあります。ぜひ、行って下さい。



◎詳細は、職員に聞いて下さい。

< 2008年度運動会 >

- ・日 時 2008年10月4日(土) 9:00~
- ・場 所 原町第二小学校 体育館
- ・運動会のテーマ 「海と空」~つながる・輝く・広がる~

- ・保 育 海遊びでは、打ち寄せる波に大はしゃぎ。砂浜でもムカデ競争や砂アートをするなど、遊びも広がりました。保育室には、子どもが作った海の生き物が沢山あります。年少クラスの子どもも、チャップチャッピーチで歩いたり、水を弾いたり、満足いくまで遊びました。
- ・親子遠足 「アクアマリンふくしま」で見えてきた沢山の海の生き物。どれも印象的だったようで子どもの作品や、絵画でも表現して活かされました。
- ・夏祭り 南の島をイメージした砂場では、フラダンスショーを堪能。浅いビーチでは、年少児も水遊びを満足するまで楽しみました。

—これらの様々な体験を、運動会競技の中で表現します。—

※競技内容等については、後日お知らせいたします。

ご家族の方々、地域の方々に参加できる種目もあります。

※運動会総合練習日 園庭(雨天時 ホール)

・9/17・25・30 9時から開始



最終練習日(30日)は、役員さんのお手伝いがあります。

★安全のために、足に合った靴を履かせて下さい。

総合練習では、日頃の体験や経験を発揮し、運動会を一人ひとりが楽しみに待てるよう、一緒に作りあげていきます。ご家庭でも、お子さんの体調管理には留意して下さい。

学生が保育の現場で学びます

生徒たちは、職場体験を通して社会の現場や福祉に関する理解を深めるために学びます。

- ・石神中学校(3年生) 9月3日~9月5日
- ・原町第二中学校(3年生) 9月11日~9月12日
- ・相馬農業高等学校 飯館校(2年生) 9月17日~9月18日